

# 社会福祉法人 ミッドナイトミッションのぞみ会

## 2016（平成28）年度事業報告

### 1 事業概要

法人の設立・運営の理念を全職員が理解し、利用者への適切な福祉サービスの提供及び法人の独自性を発揮した社会的使命の追求にあたることを基本方針とし、多機能総合福祉施設群としての一体的運営に留意し、キリストの教えに基づき事業を実施した。

特に重点計画としていた「組織基盤の強化」については、社会福祉法の改正への対応等は遅滞なく円滑に行うことができた。「新規実施事業の支援」としては望みの門木下記念学園の竣工開設式を挙行し、開設後の支援を行った。具体的には人員の優先的採用と配置や宿直体制の法人全体での支援等を行った。「法人内組織の見直し」としては、療育福祉部を創設して望みの門木下記念学園と望みの門ピーターパンの家を部内に組み入れ運営を実施した。（達成度70%）

### 2 新規実施事項

新規実施事項として以下の事項に取り組んだ。

#### (1) 事務局職員の増員（達成度50%）

組織基盤の強化のため法人事務局に常勤兼務の事務局次長を配置する計画として、2016年度当初は配置をしてスタートしたが、望みの門木下記念学園の支援策として副施設長として6月に異動し、9月に事務局次長の兼務を解いた。

#### (2) ISOの全施設・事業所への拡大による運用開始（達成度100%）

2016年度からは、全施設（年度途中開設の望みの門木下記念学園は除く）へのISO手法によるマネジメントシステムの適用を開始した。

これにより、従来の活動、様式や手続き等を統合していき、実際の活動の中で、より実効的なものとなるよう取り組んだ。

また、2015年版への移行対策を推進し、2017年度の移行審査時に望みの門学園を新規に認証取得することを決定し、取り組んだ。

#### (3) 法人内経理ソフトの更新（達成度100%）

法人内の経理の拠点区分が増加していることに伴い、インターネットを介して担当者のパソコンで経理ソフトを使用できるシステムに変更して導入した。

導入時に担当者への使用説明会を4回実施した。

システムの使用方法や経理上の不明点を専属担当の会計事務所に質問することができ、また、各担当者が入力した情報を同時に経理課長が手元で確認、修正することができるため業務の効率化につながった。今後は他の社会福祉法人と経営指標の比較や担当者の会計知識の向上とソフト使用への慣れが課題となる

#### (4) データのバックアップシステムの導入（達成度0%）

2015、2016年度の事業計画において計画したものの実行に至らなかった。原因として法人事務局の職員不足が考えられ、2016年度は増員を併せて計画したものの前述したとおりの結果であったため不足状態が継続している。

### 3 継続実施事項

2015（平成27）年度以前からの継続実施事項として次の事項に取り組んだ。

#### (1) 人事管理

##### ①職員研修

職員の意欲の喚起、のぞみ会理念の職員への浸透、職員の知識・技術の向上、職員の福祉意識の向上等を目指し内部職員研修を見直し、研修時間及び内容の充実を図った。しかしながら、計画月に実施できない研修が多かったので2017年度以降の反省点としたい。PC技術向上の研修についても計画したが、法人の研修と言う位置づけでなくISOの報告書作成の技術的指導と言う形での研修に留まった。

##### ②人事考課制度

人事考課制度を活用し、優れた人材の確保と育成に繋がるように努めた。また、目標管理と面接に重点を置き各職員の労働意欲の向上を図った。

##### ③キャリアパス制度と職階制度の効果的運用

2010年度に導入したキャリアパス制度と職階制度の運用を継続し、職員が身に付けるスキル、受けるべき研修、取得すべき資格を周知してその結果が評価につながり職員の意欲向上につながるよう努めた。キャリアパスに位置づけた研修については、見直しが必要であるので引き続き2017年度以降も具体的な研修の見直しを図っていききたい。

##### ④資格取得奨励

職員の資質向上を図るため資格取得を奨励し、これを支援した。特に介護支援専門員や社会福祉主事任用資格等の法定配置を必要とする職種に必須となる資格は、勉強会を開催する等の対策は各施設での対応となった。

資格要件となる研修の受講には、積極的に職員を派遣した。

また、社会福祉士、精神保健福祉士、臨床心理士、管理栄養士、介護福祉士等の上級資格取得に挑戦するよう職員に周知を図った。

これらの支援として職務専念義務免除規程、資格取得取り扱い規則（取得に係る費用弁償の内規）を活用した。

#### (2) 経理関係

介護保険事業の報酬単価切り下げ、情緒障害児短期治療施設開設に伴う法人負担への経理的対応を図り、法人全体の円滑な資金繰りを行った。

##### ①支払業務の合理化及び維持

取引業者への支払いの円滑化を図る為、業者情報を集約して取引業者の統一化を進めた。しかし、施設の状況、施設数の増加、インターネットによる購入の増加により支払業務が更に煩雑化した。

支払業務については、各施設の普通預金の一部を本部口座に集中し資金決済の合理化を図っているが、購入状況の多様化により支払業務に支障をきたした。

2017（平成29）年度以降も引き続き支払業者の統一化と支払い業務の煩雑化解消を図りたい。

##### ②消費税処理のシステム化及び消費税変更処理

財務システムの導入により各施設の業務時間の短縮、情報収集の集計の迅速化につながった。しかしながらシステムの導入の遅れ、新会計基準の認識不足により、会計

担当者のシステムスキルの向上が図れなかった。2017（平成29）年度以降も引き続きシステムスキル向上を図っていききたい。

消費税の変更については2019（平成31）年10月1日に変更が決定した為、変更までに消費税マニュアルの作成を図りたい。

### ③会計処理の共通化及び意識の向上

事務員会議を開催し、意識の共有化、事務処理の統一化を図った。さらに、意識・情報共有化の為にグループウェア・メールを活用し、情報の共有化につなげた。

また、伝達漏れがない様に会議などで報告をし、情報取得の意識向上につなげた。

### ④決算書の作成及び決算事項チェックの強化

決算マニュアルの変更や会議での説明により書類作成能力の向上を図った。しかしながら、新会計基準の知識が不足している為、内容理解に時間を要した。

決算事項チェックの強化についても、同様であった。2017（平成29）年度も引き続き、会計担当者の知識向上、新会計基準の問題点の修正を図る。

### (3) 諸規程の見直し

現在施行されている諸規程の実態及び法令等に合致しているかを順次確認し、整理を継続した。

また、職員が働きやすい職場を目指して新たな制度や法定を上回る制度を検討して規程を見直した。

結果として、就業規則、育児・介護休業等に関する規則、経理規程、給与規程、出張旅費規程を改定した。特に法律の変更に伴う育児・介護休業等に関する規則と経理規程及び特殊業務手当の引き上げに関する給与規程は大きな変更となった。

### (4) 福祉学校（介護職員初任者研修）

障害者の職域拡大、人的社会資源の充実に資するため、2回の研修を実施した。

1回目の研修修了者からは2名を当法人で採用することができた。

2回目の研修は、法人初の取り組みとして近隣の金融機関の職員への参加を呼び掛け実施した。2回目の研修は土日両方を研修日としていたため参加状況が厳しかったようなので2017年度以降の反省点としたい。

### (5) パソコン活用の推進

ホームページの積極的活用、職員のパソコンスキルの向上、法人内のパソコン増台、eメールアドレスの拡充、インターネット環境の整備、データの適切な管理等を推進した。

併せて給与システムと連動した職員情報の管理ソフト及びグループウェアソフトを活用して事務の効率化を図った。

### (6) ISO認証資格

ISOの法人全体への拡大と共に認証を受けている施設の継続した認証取得を進めた。2016年度は、3年に1度の更新審査（維持審査は更新審査時を除く1年に1度、施設の抜き取りにて実施）の年であり、無事に認証の継続ができた。

また、ISO9001の規格改正に伴い2015年版への切り替えの対応についてISO事務局を中心にプロジェクトで検討を進め、ほぼ移行の目途が立った。

### (7) 地域交流

バザーや運動会等の行事や地域の清掃活動等の地域行事への参加を通じて地域との

交流を図り、地域との信頼関係及び社会的立場を確立し地域社会に貢献した。併せて地元企業との協働や地元ボランティアの積極的受入れを推進した。  
望みの門コミュニティセンターについては地域交流の場として引き続き活用した。

#### 4 理事会及び評議員会の開催状況

##### (1) 理事会

###### ①第175回

開催日 2016（平成28）年5月17日（火）  
場 所 望みの門富士見の里 会議室  
出 席 理事10名 監事1名 書面評決2名  
報 告 2015（平成27）年度監事監査報告  
議 事 第1号議案 2015（平成27）年度事業報告の件  
第2号議案 2015（平成27）年度決算の件  
第3号議案 望みの門木下記念学園追加工事の件  
第4号議案 定款変更の件  
第5号議案 諸規程制改定の件  
そ の 他 望みの門木下記念学園の開設後の様子について

###### ②第176回

開催日 2016（平成28）年9月16日（金）  
場 所 日本基督教団 西千葉教会 会議室  
出 席 理事11名 監事1名  
報 告 法人・各施設の現況報告  
議 事 第1号議案 諸規程改定の件  
第2号議案 苦情解決第三者委員の欠員補充の件  
第3号議案 社会福祉法の改正に伴う役員、評議員、  
評議員選任・解任委員等の方向性の件

###### ③第177回

開催日 2016（平成28）年12月1日（木）  
場 所 望みの門紫苑荘 多目的ルーム  
出 席 理事8名 監事1名 書面表決1名  
報 告 法人・各施設の現況報告  
議 事 第1号議案 定款変更の件  
第2号議案 評議員選任・解任委員会設置の件  
第3号議案 評議員選任・解任委員会の委員選任の件  
第4号議案 新任期における評議員候補者の件  
第5号議案 諸規程改定の件

④第178回理事会

開催日 2017（平成29）年3月10日（金）

場 所 日本基督教団 西千葉教会 会議室

出 席 理事11名 監事2名

報 告 大口寄付金の報告

法人・各施設の現況報告

平成28年度千葉県指導監査報告

評議員選任・解任委員会報告

千葉県運営適正化委員会報告

議 事 第1号議案 2016（平成28）年度補正予算の件

第2号議案 2017（平成29）年度事業計画の件

第3号議案 2017（平成29）年度予算の件

第4号議案 「情緒障害児短期療育施設 望みの門木下記念学園」  
名称変更の件

第5号議案 施設長人事の件

第6号議案 諸規程改定の件

そ の 他 富津市内養護老人ホームの構想について

(2) 理事会への各理事の出席状況（全4回中）

①4回出席 木下宣世、木下勝世、井本義孝、長島成幸、内田佐太臣  
福原好子、西尾建

（うち1回書面出席）坂井栄一

②3回出席 小林義則

（うち1回書面出席）中村親之、菊地正弘

③2回出席 南純（1月1日より監事へ）

④0回出席 大島有紀子

(3) 評議員会

①第40回

開催日 2016（平成28）年5月17日（火）

場 所 望みの門富士見の里 会議室

出 席 評議員22名 監事1名

報 告 2015（平成27）年度監事監査報告

議 事 第1号議案 2015（平成27）年度事業報告の件

第2号議案 2015（平成27）年度決算の件

第3号議案 望みの門木下記念学園追加工事の件

第4号議案 定款変更の件

そ の 他 望みの門木下記念学園の開設後の様子について

②第41回

開催日 2016（平成28）年12月1日（木）

場 所 望みの紫苑荘 多目的ルーム

出 席 評議員14名 監事1名

報 告 法人・各施設の現況報告

議 事 第1号議案 定款変更の件  
第2号議案 評議員選任・解任委員会設置の件  
第3号議案 理事・監事欠員補充の件

③第42回

開催日 2017（平成29）年3月10日（金）15:00～17:00

場 所 日本基督教団 西千葉教会 会議室

出 席 評議員23名 監事2名

報 告 大口寄付金の報告  
法人・各施設の現況報告  
平成28年度千葉県指導監査報告  
評議員選任・解任委員会報告

議 事 第1号議案 2016（平成28）年度補正予算の件  
第2号議案 2017（平成29）年度事業計画の件  
第3号議案 2017（平成29）年度予算の件  
第4号議案 「情緒障害児短期療育施設 望みの門木下記念学園」  
名称変更の件

## 5 監査の実施状況

### (1) 監事監査

2015（平成27）年度の利用者サービス及び事務処理の監査

実施日 2016（平成28）年5月11日、12日

対 象 法人本部及びのぞみ会全施設、全事業

### (2) 千葉県君津健康福祉センター監査

#### ①2015（平成27）年度の業務に対する指導監査

実施日 2017（平成29）年1月26日、27日

対 象 法人、望みの門学園、望みの門楽生園、望みの門紫苑荘（短期入所含む）、  
望みの門かずさの里、望みの門方舟乳児園、望みの門富士見の里（短期入  
所含む）

#### ②2016（平成28）年度の業務に対する指導監査

実施日 2017（平成29）年3月1日

対 象 望みの門木下記念学園

(3) 君津健康福祉センター（保健所）巡回指導

給食施設の衛生管理及び栄養管理に関する状況把握のための巡回指導

①実施日 2016（平成28）年9月8日

対 象 合同厨房、望みの門木下記念学園

②実施日 2017（平成29）年2月2日

対 象 望みの門富士見の里

6 職員の採用退職

(1) 職員総数301名（うち非常勤職員82名） ※2017.3.31日現在

(2) 2016（平成28）年度中の職員の採用退職

(※2016.3.31退職者含み、2017.3.31退職者含まず)

採用	退職	再雇用
63名（27名）	42名（14名）	8名（2名）

( ) 内非常勤再掲

7 事務処理の状況

(1) 機関紙発行

法人の情報発信を機関紙「望みの門」として後援団体・個人、関係団体・個人等に年3回発行した。第71号（4／1）、第72号（8／1）、第73号（12／1）

(2) 軽井沢の家利用状況

月 利用	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ日数	0	6	3	5	23	3	0	2	2	0	0	0	44
延べ人数	0	21	9	19	104	6	0	6	16	0	0	0	181

(3) 年間行事等実施状況

実施月	内 容
4月	1日 機関誌発行、辞令交付式 8日 ~9日 望みの門木下記念学園職員事前研修 19日 ~20日 ISO更新審査 26日 富津地区健康診断 28日 望みの門木下記念学園竣工式
5月	2日 かずさ地区健康診断 11日 ~12日 監事監査 14日 環境整備側溝清掃 17日 第175回理事会・第40回評議員会（望みの門富士見の里） 18日 新任職員研修（望みの門紫苑荘 15名）
6月	4日 望みの門バザー、ピーターパンの会総会（ホテル千成） 25日 望みの門京葉後援会総会
7月	30日 介護職員初任者研修講座開校式（前期）
8月	1日 機関誌発行、幹部会議
9月	5日 ISOマネジメントレビュー 7日 ~8日 チャプレン委員研修会（勝山ひるた 9名） 16日 第176回理事会（西千葉教会）
10月	8日 第47回地域交流スポーツ大会 18日 望みの門京葉後援会研修（望みの門木下記念学園） 22日 介護職員初任者研修講座修了式（前期） 29日 介護職員初任者研修講座開校式（後期）
11月	3日 望みの門かずさの里感謝祭 18日 ~19日 新任職員研修（望みの門紫苑荘・富津岬荘 8名） 21日 ~25日 収穫感謝祭 22日 法人実践発表大会（君津メディカルスポーツセンター 71名）
12月	1日 機関誌発行、第177回理事会、第41回評議員会（紫苑荘） 10日 合同クリスマス会
1月	1日 元旦礼拝 26日 ~27日 千葉県指導監査（26日富津地区・27日かずさ地区）
2月	4日 介護職員初任者研修講座修了式（後期） 14日 合同防災訓練（富津地区） 16日 施設長・副施設長研修（望みの門紫苑荘 20名）
3月	1日 千葉県指導監査（望みの門木下記念学園） 10日 第178回理事会・第42回評議員会（西千葉教会） 14日 ISOマネジメントレビュー 31日 合同防災訓練（湊地区）

経営会議：幹部会議以外の毎月第一月曜日 幹部会議：4, 6, 8, 10, 12, 1, 3月の第一月曜日  
施設長・副施設長合同会議、部長会議：毎月第三月曜日



## 8 施設整備

### (1) 本部施設整備

無し

### (2) 本部・各拠点区分100万円以上の支出（工事、物品購入 等）

#### ①望みの門学園拠点区分

a 浴室改修工事 1,996千円

伊東建設興業株式会社

b 監視カメラ設置工事 1,836千円（うち県補助金1,350千円）

セコム株式会社

#### ②望みの門デイサービスセンター拠点区分

a 特別浴槽用リフト設置工事 3,715千円（うち厚労省補助金1,857千円）

株式会社シルバーとっふ

b 日産キャラバン 3,290千円

株式会社日産サティオ千葉

c 日産セレナ 1,100千円

関東自動車株式会社

d HONDA N-Box 1,320千円（うち日本財団補助金930千円）

本田技研工業株式会社

#### ④望みの門富士見の里拠点区分

a 十字架設置工事 1,555千円

伊東建設興業株式会社

#### ⑤望みの門木下記念学園拠点区分

a 十字架設置工事 1,198千円

伊東建設興業株式会社

b 電話交換機設置工事 2,484千円

宮川電気通信工業株式会社

c 日産セレナ 1,063千円

関東自動車株式会社

d 厨房設備 4,968千円

株式会社フィールド

e 事務機器（パソコン、プリンター） 1,659千円

株式会社ヤマダ電機

## 9 資金概要

事業活動収入は43,061千円、事業活動支出は41,792千円で、2015年度と比較すると収入は増加、支出は減少であった。収支の増減理由（特記事項）は下記のとおりである。また、収支状況が厳しい拠点に対しての貸付や、望みの門木下記念学園開設の為に借入を行った拠点に返済をしている。

(1) 事業活動収入

①寄附金 29,937千円 (高額寄附20,000千円含む)  
(2015年度5,902千円)

②有価証券売却 3,131千円 (2015年度実績なし)

(2) その他の活動による収入

①富士見の里貸付金回収20,493千円 (全額回収)  
(2015年度10,000千円)

②繰入金収入 70,604千円 (木下記念学園費用精算額23,604千円を含む)  
(2015年度36,500千円。)

(3) 事業活動支出

①人件費 28,910千円 (2015年度33,082千円)

②事務費 12,881千円  
(2015年度33,338千円、木下記念学園開設費用支出含む。)

(4) 施設整備等支出

①職員住宅固定資産取得 1,151千円  
(2015年度479,729千円、木下記念学園建物及び備品支出含む。)

(5) その他の活動支出

①訪問看護ステーションへ貸付 7,000千円 (2015年度3,896千円)

②地域包括サポートセンターへ貸付 7,000千円  
(2015年度3,500千円)

③ハイムへの貸付 3,000千円 (2015年度貸付なし)

④ピーターパンの家への貸付 13,263千円 (2015年度かずさの里が貸付)

⑤紫苑荘への借入金返済 45,000千円 (木下記念学園開設に伴う内部借入)

⑥デイサービスセンターへの借入金返済 10,000千円  
(木下記念学園開設に伴う内部借入)

(6) 資金運用状況

①売却

本部経理区分：劣後債 (みずほファイナシャルG) 100,000円 売却益3,131千円

②保有 (3月31日現在)

本部経理区分：

劣後債 (ジャパン・ホテル・リート) 15,000千円 年利0.6% 98.58円

劣後債 (ANAホールディングス) 50,000千円 年利0.258% 99.92円

望みの門紫苑荘経理区分：

劣後債 (ジャパン・ホテル・リート) 15,000千円 年利0.6% 98.58円

劣後債 (ソフトバンクグループ) 17,000千円 年利1.26% 100.61円

社債 (株式会社千葉銀行) 50,000千円 年利変動 (直近0.36%) 100円

1 0 理事長・常務理事の専決事項の内、本報告で記載のないもの

理事長、常務理事の専決事項	件数	備考
休職者	0	
国外への出張、研修	0	
給与の決定	3,558	総額：776,286,586円
賞与の決定	547	総額：157,744,103円
職員の昇給	—	
職員の昇格	13	
職員の表彰	29	永年勤続表彰
職員の制裁	2	
労使協定の締結	2	
内規の制定、変更	1	永年勤続表彰規程
管理・運営規程の細則の制定及び改定	1	

1 1 法人全体の各施設の苦情受付件数、解決済み件数及び未解決件数

苦情受付施設	苦情件数	解決済み件数	未解決件数
法人	1	1	0
望みの門紫苑荘	1	1	0
望みの門富士見の里	4	4	0
望みの門訪問看護ステーション	1	1	0
君津ふくしネット	1	1	0
望みの門新生舎、グレースホーム	1	0	1
合計	9	8	1

※軽微、当方に非がないと思われるものも含む